

吉野川市 議会だより



“心をつなぐ勇敢な鳥”



飯尾敷地小のみんなと
共同作品を作ったよ!



かも先生

地域とつながる!
鴨島支援学校の
取り組み



吉野川市公式キャラクター
ヨッピー・ピッピー



議会 HP は
こちらから確認!

令和3年9月議会定例会

歳入歳出決算.....	2
委員会審査.....	3
審議結果一覧.....	7
代表質問・一般質問.....	8
請願・陳情について.....	14
議員定数について.....	15

令和2年度歳入歳出決算

議会による決算審査は、市が予算を目的に沿って適切に使ったかを審査し、今後の予算編成や行財政計画に反映するという重要な役割を担っています。9月定例会では、一般会計・特別会計・企業会計の決算審査を行いました。

〈一般会計〉 歳入総額 261億6352万円
歳出総額 252億4190万円

特別会計（国民健康保険事業ほか2会計）
歳入総額109億325万円、歳出総額107億3867万円
企業会計（水道事業・下水道事業）
事業収益19億7705万円、事業費用18億3925万円

● 決算の流れ ●

出納閉鎖（5/31）～9月議会定例会			9月議会定例会			
会計管理者	市長	監査委員	市長	本会議	決算特別委員会	本会議
決算書調整	監査に付す	意見を付ける	議会に提出	決算特別委員会設置	審査	採決

子育て・教育の満足度向上

- ちびっこプラザ子育て支援センター運営事業
- スクールバス更新事業
- **山瀬小学校屋内運動場改築事業**



空調設備導入により、防災機能も強化される

暮らし・福祉の満足度向上

- 地域公共交通調査事業
- マイナンバーカード普及促進・交付円滑化事業
- 浄化槽設置補助事業など

成長する産業づくりの拡大

- **コワーキングシェアオフィス運営事業**
- 森林経営管理事業



新たなビジネス・異業種間交流創出の場「Ki-Da」

安心・安全なまちづくりの拡大

- **消防防災活動拠点整備事業**
- 木造住宅耐震改修支援事業



山川町に整備された大規模災害時の物流拠点「防災備蓄センター」

移住定住・にぎわい創出の魅力度向上

- しあわせ住まいづくり支援事業
- **中山間地域交流拠点整備事業（たねのや）**
- 地域おこし協力隊事業
- 都市再生整備事業など



多目的交流拠点として地域のにぎわいを創出

持続可能な地域づくりと市役所の変革

- 浄化槽汚泥等投入事業
- 新ごみ処理施設整備事業
- 基幹系システムクラウド化事業

【財政危機突破に向けて】

令和元年度に国からの有利な財政措置（合併特例債）が終了し、令和2年度予算は「財政構造改革元年」と位置づけ、当初予算の規模は大幅に縮小されました。

また、令和2年12月定例会において市長は「財政危機突破」に向けた決意を宣言しました。

このような状況の中で「予算執行は適切に行われたか」「予算が削減された中でも各種事業は計画的・効率的に行われたか」などの観点から慎重に決算審査を行い、全て認定しました。

決算特別委員会

◇市長提出議案6件を審査

●令和2年度吉野川市一般会計歳入歳出決算認定について

問

ふるさと納税推進費約2089万円の、ふるさと納税額に対する割合は。また、会計年度任用職員報酬約140万円とあるが、ふるさとチョイス等、ふるさと納税の業務だけを担当しているのか。報償金約1078万円は返礼品の金額か。システム保守点検業務委託料は66万円と高額であるが、妥当な金額か。

答

ふるさと納税の寄付金額は4644万4500円で、ふるさと納税推進費は寄付金額の45%である。会計年度任用職員については、ほぼふるさと納税専任である。ふるさと納税の寄付件数は令和2年度で4000件超と、1日あたりの処理件数が非常に多くなっているため、会計年度任用職員を雇用して業務にあっている。報償金は返礼品の購入金額で、以前総務省から返礼品は寄付金額の3割以内という指導があったが、本市では23.2%となっている。システムの保守点検については、安全・適切にシステムが

稼働できるように契約しており、他の保守点検業務と比較しても妥当と考える。



ふるさと納税返礼品イメージ

問

事業者応援給付金2280万円の内訳は。

答

新型コロナウイルス感染症の影響で特に大きな影響を受けている飲食・宿泊・運輸事業者に給付金を交付する事業で、内訳は飲食業者1675万円（186件）、宿泊業者330万円（15件）、運輸業者275万円（22件）、合計で2280万円（223件）である。

問

防犯灯のLED化は7カ年計画の最終年度とこのか。今後要望があった場合の対

応は。文楽通りは暗く、以前から防犯灯を増やしてほしいとの要望があったが、増設されていないようである。今後、都市再生整備事業で増設する考えは。

答

平成26年度から令和2年度の7年計画で市道等の防犯灯LED化を進め、平成26年度以前にLED化できていたものを含め、把握できている箇所については無事完了した。

今後も設置要望があった場合は随時対応し、本市の安心安全なまちづくりのため、防犯灯の普及を促進したいと考えている。

文楽通りは、要望があった箇所については既に設置しているところもあるが、新たに要望がある場合は、現場の状況を十分に確認したうえで随時普及促進に努めたい。

問

ピロリ菌検査は、対象の中学2年生全員が受けたのか。受けていない人がいるのであれば、その理由は。

答

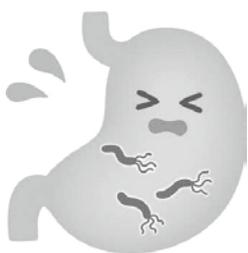
本市では、胃がんのリスクであるヘリコバクター・ピロリなどの感染に関して理解を深めるため、中学2年生を対象にピロリ菌検査を実施している。この取り組みを通じて、健康と命の

大切さを自ら学び、自らの健康を適切に管理できるようになるともに、家族の方が生活習慣病予防やがん検診の受診を考えるきっかけになり、特定健診やがん検診等の受診率の向上につながることも期待している。

平成30年度は、対象者329人に対して260人提出、提出率79%、令和元年度は対象者323人に対して255人提出、提出率78.9%、令和2年度は対象者288人に対して210人提出、提出率72.9%となっている。

対象者数より提出数が少ない原因としては、学校保健安全法上の検査ではなく、本人と保護者が同意した方を対象とした検査であることから、本人や保護者の理解が得られていないことが要因であると考えている。

今後は、不安なく検査を受けられるよう、分かりやすい案内文書等の配付に努める。



問

市民プラザ・多目的グラウンドの指定管理において、各種イベントが中止になっているが指定管理料を減額できないのか。また、この施設ができる際、地元の方に管理運営していただければ地元の方の生活の足しにもなり、税収も増えるのではないかと議論をしたが実際はどうだったのか。

答

吉野川市アリーナ・吉野川市多目的グラウンド運営業務仕様書では、イベント等の参加費の売上げは、指定管理者に帰属することとしている。

昨年度来、コロナの感染状況により、さまざまなイベント等が中止となっているが参加費の売上げも減額となっており、指定管理料の減額は難しいものと考えている。また、法人市民税について、今回の指定管理者は、市外に本社を有する法人であるが、市内にも事務所・事業所を設置しているため、それぞれの市町村に法人市民税を申告納付することとなる。

この場合、法人税割額は課税標準となる法人税額を、関係市町村に分割し、その分割した額を課税標準として関係市町村ごとに算定する。

市民プラザ・アリーナの指定管理者は、事業所を開設し、従業員もいるため、法人市民税を本市にも納めていただいている。

問

財政危機突破宣言下での第4次行財政改革実施計画の実効性の担保と、滞納分に係る予算の適切な管理についての見解は。

答

財政危機の早期突破に向けて、実施計画に掲げた目標を着実に実施していくことが重要であると認識している。今年度、市債権の適正な管理を徹底し、収入未済額の縮減に取り組むため、政策監を会長とする吉野川市行財政調査研究会に、債権管理部会を新たに設置したところである。

この部会において、債権回収のノウハウを共有し、関係部署との緊密な連携のもと債権管理・回収体制の強化を図りたい。

問

支払能力があるのに払わないというケースは滞納整理機構に徴収を委託していると思うが、その件数と額は。

答

令和2年度の移管件数は、個人・法人合わせて30件となっている。

国保税も含めた移管期別件数は674件、四税を合わせた本税当

初調定額は、2721万78円であり、これに対し延滞金等も含めた徴収額は、1724万1854円となっている。

徴収率は、本税ベースで算定されるため57.1%であり、30件中17件が、本税完納となっている。

総務常任委員会

◇市長提出議案5件を審査

●令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第5号)について

問

災害対策費68万円は市民プラザの館内放送設備の工事だが、まだ完成して間もないのになぜ今工事をするのか。

答

当初、市民プラザの防災無線の受信機の設置については、常に人が出入りするところを中心として、1階市民センター受付、社会福祉協議会、3階図書館、4階ちびっこプラザとアリーナの事務室に、それぞれ戸別受信機の設置を予定していた。

施設の建設完了後、電波の受信状態を確認したところ、戸別受信機単体では施設内の窓際周辺でさえ受信状態が不安定な状態ということが判明したため、常に受信できるように外部アンテナを設置することとし、併せて、館内放送設

備と連結することに至った。

なお、建設当初より館内放送等との連結を行った場合は補助金等の該当がないため、既に購入済みの戸別受信機での対応と考えていた。

問

「過疎地域自立促進特別措置法」に代わり、本年4月から新たに「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が施行されたとの説明であった。

2年前にも総務常任委員会で提案したが、旧美郷村内では過疎の法律が適用され過疎債が充当できず、それ以外のところは充当できないとのことなので、過疎の一部地域の変更改ができないものか。

この有利な財源を山川町の山間部にある過疎地域にも充当できるように、国や県に要望し一部地域の線引きの見直しが可能ではないか。

答

提案いただいた内容について、県にも伝えている。しかし、法律を根拠とするもので、地方の裁量で実施できるものではない。この課題について十分認識しており、今後、課題解決に向け本市としてできることを検討したい。

問 マイナンバーカードを利
用したコンビニ交付サー
ビスの開始日と取得できる証明書
の種類は。また、現在市役所本館
西に設置している自動交付機は今
後どうなるのか。

答 各種証明書のコンビニ交
付サービスの開始予定日
は、本年11月26日からとなつてお
り、現在、サービス開始までに必
要な作業工程も滞りなく進んでい
る。

証明書の種類は、戸籍謄・抄本
と戸籍の附票の写し、住民票謄・
抄本、印鑑登録証明書、所得課税
証明書の7種類となっている。年
末年始やメンテナンス時を除き、
午前6時30分から午後11時までの
間取得できるようにする。

また、市役所窓口や自動交付機
により証明書を取得する場合の手
数料は1件あたり450円だが、
コンビニ交付の場合は、手数料を
100円安く設定している。

現在、市役所本館西に設置して
いる自動交付機は、老朽化も進ん
でいるため本年度末をもって廃止
する予定である。

市民課では、便利でお得なコン
ビニ交付サービスを活用いただく
ため、ポスターやリーフレットを

作成し、今後、市の広報紙やホー
ムページなども活用しながら、市
民の皆さまへの周知を行い、まだ
マイナンバーカードを取得されて
いない方にも、この機会に取得し
ていただきたいと考えている。

令和3年
11月26日開始

吉野川市
住民票等が
取れます!

簡単
便利

取得できる証明書(350円)	利用可能時間
住民票の写し	午前6時30分 ～午後11時 (年末年始・メ ンテナンス時 除く)
印鑑登録証明書	
所得課税証明書	
戸籍全部(個人)事項証明書	
戸籍の附票の写し	

文教厚生常任委員会

◇市長提出議案2件を審査

●令和3年度吉野川市一般会計補
正予算(第5号)について

問 ライフスポーツ財団子ど
も活動支援補助金につい
て、この財団はどのような団体な
のか。また、補助金獲得の経緯は。

答 公益財団法人ライフス
ポーツ財団は、昭和58年
9月に設立され、平成24年4月に

公益財団法人として認定された団
体であり、地域の子どものスポー
ツ活動および文化活動の普及推進
事業支援、指導者養成などを目
的として活動している。助成事業
も手がけており、幼少児と親との
運動やスポーツ活動に取り組む団
体、総合型地域スポーツクラブを
対象として、一般公募による助成
金交付などの活動をしている。

補助金獲得の経緯は、吉野川市
総合型地域スポーツクラブおえっ
こから情報提供があり、直接団体
に補助金交付の手続きを行った。



リモートによる贈呈式

問 新型コロナウイルス接種
については、市長の所信で
は11月中旬までに希望する方への
2回目接種が終了する見込みとの
ことだが、今後の詳しい予定は。

答 現在、本市のワクチン接
種は12歳以上の全ての年
齢の方が対象となっており、集団
接種会場の予約は9月1日に第1

弾を受付開始、第2弾を9月15日
から、市コールセンターおよび予
約サイトで予定している。

10月末までに2回目の接種が終
了できるよう、集団接種会場等の
予約枠を開放予定である。また、
県の大規模接種会場においては、
妊婦とそのパートナーの方、50歳
代以下の方および職域接種で2回
目の接種ができなかった方の受付
を行っているので、希望者は利用
していただきたい。

本市における現在のワクチン供
給量の見込みは、高齢者を含めた
全対象者の83%に対応が可能と
なっており、希望する市民の皆さ
まへの接種は、11月初旬ごろにほ
ぼ完了すると見込んでいる。

今後ワクチンの確保に努める
とともに、供給されたワクチンの
早期かつ効果的な接種を吉野川市
医師会および医療機関の協力を得
ながら進める。

問 駐車場の除草費について、
職員で除草作業を行って
経費削減された例がある。この予
算化はどのような考えによるもの
なのか。

答 管理施設に除草等の作業
が必要な施設は多数あり、
その対応に苦慮している。現在、

可能な範囲で担当職員が作業等を行っている施設もある。本市の財政状況も考え、今回の補正予算の該当箇所においても業務の状況により、可能な範囲で担当職員も作業に加わり、経費削減に努めていきたい。

産業建設常任委員会

◇市長提出議案3件を審査

●令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第5号)について

問 市有林は、広い箇所でもれくらいの面積があるか。

また、そこへ行くための林道はあるのか。

答 市有林の面積は、全体で220haあり、そのうち

杉・ヒノキなどを植林している人工林は140haである。大きく所在地がかたまっている場所は3カ所で、木綿麻山・奥野井・榎谷周辺で約78ha、鍋倉・日鷲谷周辺で約10ha、隣接する穴吹町穴吹に約37haとなっている。林道は、奥野井線、楠根地・中ノ郷線がそれぞれの場合につながっている。

問 市有林の伐採予定時期は、また、全て伐採するのか、

それとも間伐するのか。本事業の採算の見通しは。

答

伐採時期は、例年11月から3月の間に行っている。伐採方法は、2列を残して1列伐採する、2存1伐という間伐方法を採用。

現在、木材価格が高騰しており、この状況を前提とした採算の見通しとしては、間伐材の売り払い収入と森林環境整備補助金を合わせた金額は、間伐に要する費用を上回り、市の歳入確保に寄与するものと考えている。しかし、間伐材の売り払い価格は木の種類や太さ、曲がりなどによって大きく変わるため、実際に間伐してみないとわからない部分も多くある。



間伐により森林は元気になり
土砂災害防止機能の増進にもつながる

問

道路等の維持管理に関する要望は、年間どれくらいあり、どの程度対応できているのか。

答

道路・水路等の維持管理に関する要望のうち、規模が小さく対処療法的な補修として、建設課が直営対応できる道路の穴埋め、側溝蓋の取り替え、倒木処理等は、昨年度748件の要望があり、全て遅滞なく対応をした。

また、ある程度の規模で予防保全型の修繕として、業者への発注対応により実施する、アスファルト舗装の打ち替え、側溝蓋の床板打ち替えなどを昨年度は243件業者に発注した。

例年、約150件程度修繕の要望があり、要望件数は年々増加する傾向にあるため、昨年度未済の未対応箇所は、約600件にのぼっている。厳しい財政状況の中、危険性や交通量などから、緊急性を有するものから順に修繕工事を実施しているが、対応に遅れが生じているのが現状である。

今後、コスト削減に向けて、効果的で効果的な修繕方法を検討していきたい。

各常任委員会において、今年度の行政視察は中止とし、その費用を本市における各種施策に充てていただくよう決定しました。

意見書とは？

地方自治体の公益に関する事件に関して、議会が地方自治体の機関としての意思をまとめた文書のことをいいます。

議決された意見書は、国会や関係行政庁に提出します。



●コロナ禍による厳しい財政状況に
対処し地方税財源の充実を
求める意見書

提出議員 福岡 正
異議なしで可と決定

●シルバー人材センターに対する
支援を求める意見書

提出議員 枝澤 幹太
異議なしで可と決定



令和3年9月議会定例会 審議結果一覧



賛否が分かれた案件はその内訳を表示しています

		議 案 名	賛成 反対	
報告	報第13号	令和2年度吉野川市財政の健全化判断比率について	報	告
	報第14号	令和2年度吉野川市公営企業会計の資金不足比率について	報	告
専決	報第15号	専決処分の報告について（和解について）	報	告
	報第16号	専決処分の報告について（和解及び損害賠償額の決定について）	報	告
	報第17号	専決処分の報告について（和解について）	報	告
	報第18号	専決処分の報告について（山瀬小学校屋内運動場改築工事の変更請負契約の締結について）	報	告
決算	議第32号	令和2年度吉野川市一般会計歳入歳出決算認定について	認	定
	議第33号	令和2年度吉野川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認	定
	議第34号	令和2年度吉野川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認	定
	議第35号	令和2年度吉野川市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認	定
	議第36号	令和2年度吉野川市水道事業会計決算認定について	認	定
	議第37号	令和2年度吉野川市下水道事業会計決算認定について	認	定
条例	議第38号	吉野川市印鑑登録条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
	議第39号	吉野川市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	
予算	議第40号	令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決	
	議第41号	令和3年度吉野川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	
	議第42号	令和3年度吉野川市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	
	議第43号	令和3年度吉野川市下水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決	
	議第46号	令和3年度吉野川市一般会計補正予算（第6号）について	原案可決	
その他	議第44号	吉野川市過疎地域持続的発展計画について	原案可決	
	議第45号	市道路線の認定について	原案可決	
意見書	発議第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	原案可決	
	発議第7号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書について	原案可決	
決議	発議第8号	吉野川市議会議員川村洋樹君の議員辞職勧告決議について	2	15
	発議第9号	川村議員に対し陳謝と猛省を求める決議について	13	1

各議員の表決状況

採 決	近久 寛	中西 渉	岸田 益雄	河野 利英	栗原 五男	岡田 晋	塩田 智子	枝澤 幹太	福岡 正	原田 由一	谷田 憲二	田村 修司	相原 一永	細井 英輔	阿佐 勝彦	岡田 光男	山添 純二	藤原 一正	川村 洋樹	北川 麦	結 果	
発議第8号	×	×	×	×	○	○	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	除斥	×	否決	
発議第9号	○	○	○	○	○	○	議長	○	—	×	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	除斥	—	可決

賛成：○、反対：×、退席：—、欠席：欠

じよせき
除斥
とは？

議会における審議の公正を期すために、審議事件と一定の利害関係を有する議員は、当該事件の審議に参加することができないとする制度のことをいいます。
除斥に該当する議員は、当該事件が議題になると同時に議場を退場することとなり、審議が終わるまで入場することはできません。

こじが聞きたい

代表・一般質問

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。
(QRコードを読み取れば、会議録が確認できます。)



9月議会定例会では7名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

中西 渉 (吉野川政友会) いるは

- インバウンド観光事業の推進について
- コロナ禍の自治会について
- コロナ禍でのSDGsの取り組みについて
- 新ごみ施設設置に伴うごみ対策について
- 水の安全について
- 子育て支援の充実について

岸田 益雄 (薫風会)

- 財政状況について
- 市有財産の効率的な運用について
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 交通弱者の移動支援対策について
- 学校再編計画について

一般質問

栗原 五男

- 職員へのパワハラについて
- 中山間地域交流拠点施設「たねのや」について
- 地域経済活性化について
- 商工会議所と商工会の補助金について
- 都市再生整備計画事業について
- 教育行政について
- コロナワクチン接種について

阿佐 勝彦

- プレミアム商品券の成果と今後について
- 市有山林の成木間伐計画について
- 土砂災害に対する対応及び盛土の崩壊による災害防止について

岡田 晋

- 農地の取得面積について
- 求められる職員像について
- 戸籍・住民異動手続きのワンストップサービスについて

相原 一永

- 社会福祉法改正による新たな重層的支援体制整備事業について
- ヤングケアラー支援について
- 食品ロス削減の取り組みについて
- 市内の建設業界の現状について

岡田 光男

- コロナ禍での市民の暮らしについて
- 就学援助制度について
- 一人暮らしの高齢者の見守り事業について
- 土砂災害対策について
- 高齢者をはじめ交通弱者の交通手段について



なかにし
吉野川政友会いろは
中
西
渉

問 新ごみ処理施設設置に伴う一般ごみのより効率的な処理方法の考えと取り組みは

答 現状を踏まえ、市民の取り組みが反映される方法を検討する

問 新ごみ処理施設の処理方式が決まったことで、いろいろなごみの効率的な処理の取り組みが見えてきたのではないかと。新施設開設までの、資源ごみ・一般ごみのより効率的な処理方法についての考えや取り組みは。

答 令和7年8月の稼働をめざして、施設整備の基本となる「吉野川市新ごみ処理施設整備基本構想及び基本計画」の策定準備を進めている。

新施設は、長期的展望を見据えた上で「ごみを安心・安全・安定的に処理する」「経済性に優れ費用負担を軽減する」「地域住民に信頼され災害に強い施設となる」などを基本方針として定め、処理方式としては、准連続燃焼式によるストーカ方式を採用する。本方式は、国内で最も採用実績が多いことから、安定した稼働実績がある。

現在、新ごみ処理施設整備検

討委員会において、施設稼働後長期間に渡る運営についても、効率化だけでなく長期の安定した処理が可能となる施設整備をめざし、検討を重ねている。

資源ごみなどの処理については、稼働後もこれまでどおりの分別・収集および処理の継続を予定し、ステーション方式を基本に収集を実施する。

新施設の稼働に伴い、燃え殻である焼却灰が発生することから、既設の処理に加えて新たな処理方法も検討している。

二酸化炭素削減やプラスチックごみの問題もあることから、経済面に加えて、環境面に配慮したごみ処理の方法について今後検討したいと考えている。

【その他の質問】

問 コロナ終息後のインバウンド観光推進の取り組みは。

は。

答 インターネットを通じたスライド動画による補助解説の日本語と英語での表記を考えている。今後も外国人観光客の受け入れ環境を整えていくとともに、インバウンド観光推進にしっかりと取り組む。

問 コロナ禍における自治会の現状と、行政としての取り組みと考えは。

答 コロナ禍に行われた全国での自治会独自の取り組みを調査研究し情報提供をするなど、引き続き活動を支援する。市主催の自治会関係各種事業も、実施可能となった場合は自治会連合会と連携し、速やかに再開したいと考えている。

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略におけるSDG S推進の取り組みは。

答 社会貢献債への投資を継続的に実施し、基金運用を通じた社会貢献の取り組みを進める。本市における地域課題

などによりしっかりと目を向け、SDGsの理念を踏まえた目標を掲げ、課題解決に向けた取り組みを着実に実行したい。

問 硝酸性窒素などによる地下水汚染の現状と今後の取り組みは。

答 個人利用の飲用井戸などにおいて基準を超えるものはなかった。県と連携し継続した調査を行う。

また、衛生確保対策および年1回の水質検査を行っていただくようホームページなどで啓発を行う。

問 放課後児童クラブへの給食提供の考えは。

答 弁当の内容を支援員が確認することにより、家庭の様子を把握することにつながっている。長期休暇中だけでも親の作る弁当を食べ、家族のつながりを感じてもらうことが必要と考えている。

※ SDGs：2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でより良い世界をめざす国際目標



岸田 益雄
きし だます お
薫風会

問

交通弱者への移動支援対策として
タクシー券配布を行っては

答

提案内容を視野に入れながらしっかりと取り組む

問

高齢化現象が急速に進行し、高齢者をはじめとする交通弱者の移動支援対策が課題となっている。

昨年度行った、アンケート調査の結果と分析は。

答

アンケートの対象者を「高齢者等で主に運転免許を所持しておらず、かつ介護サービス等による移動支援を使われていない方」として、地域の実情を把握している自治会長に配布をお願いし、約3500通の内1985通の回答をいただいた。一人暮らしもしくは夫婦二人の世帯が全体の約60%を占めた。また、約80%の方が運転免許を所持し、内90%以上の方が日常的に運転している。

一方、運転免許を所持されていない方で家族に運転免許所持者がいる方は約44%だが常時家族の協力が得られる訳ではないため外出することが困難な状況であることが推察される。

また、約70%の方が「今後でもできる限り運転をするつもりである」と回答し、身体的理由で運転免許を返納することになり

ない限り危険を覚悟で運転せざるを得ないという現状が浮き彫りになった。「週1回以上外出する」と回答された方は約85%で、外出手段としては、主に自動車約90%を占めた。

JR・バス等の公共交通機関を利用しない理由は「目的地に直接行けない」「買い物で荷物がある」「駅・バス停まで遠い」などの回答があった。

「もし自動車を利用できない状況になったらどの外出手段を利用するか」との設問では、タクシーが約38%と最も多く、次いで自転車、JR、徒歩の順になった。主な外出先はスーパーマーケットと病院である。

問

アンケート結果の問題を解決し、市民のニーズを満たせるのは、タクシーが最適

ではないかと思われる。

地域交通インフラでもあるタクシーを利用することで、タクシー業界の活性化や若者の地元雇用につながるため、タクシー券配布などの移動支援施策の検討を提案する。高齢者は自宅の近所まで食料品の移動販売車が来てくれるが、やはり自分でスーパーなどに行く方が商品を選ぶ楽しみがあり、店内を歩くことで運動にもなる。タクシーを利用するのに補助があれば助かるとの意見も多い。移動支援制度について市長の考えは。

答

既存の交通資源や民間事業者を活用することで、地域経済の活性化にもつながると考えている。

市民の皆さまが使いやすい、交通弱者にとっても生活の質の向上につながるような施策について、提案いただいた内容も視野に入れ、しっかりと取り組んでいく。

【その他の質問】

問

市の財政状況と今後の見通しは。

答

財政危機突破に向け取り組んでいる。今後、令和4年度当初予算を「未来につなぐ財政危機突破型予算」とすることをめざし編成する。

問

学校再編計画の現状と今後の展開は。

答

全体的な合意が得られておらず、計画は進んでいない。今後、保護者や地域住民の声に真摯に耳を傾けながら、本市にとって望ましい学校編成のあり方を検討する。

問

市有財産を効率的に運用するため、未利用財産等の売却や貸付を行っては。

答

未利用財産の有効活用について、しっかり取り組み、ホームページや市広報への公表を行い、利活用を検討していただくよう取り組んでいく。



お 五男 かつ ひこ
はら 菜原 あきひろ

問

コロナワクチンの3回目の接種への対応は

答

国などの動向を注視し対応を検討する

問

国からのワクチンの供給量が示されたが、時期の遅れや各自治体への供給量が希望数を下回るといった事態が発生し、多くの自治体から国に対して不平不満が出ている。そのような中、本市は接種予約枠をどのように設定しているのか。また、ワクチンの接種状況と3回目の接種への対応は。

答

本市の接種率は、9月1日現在、65歳以上で1万5580人に対し、1回目87%、2回目85.27%、65歳未満は2万1487人に対し、1回目54.40%、2回目32.64%となっている。

ワクチンの効果を高めるためには2回の接種が必要であることから、2回目の接種が可能かどうかを見極めたうえで予約枠を設定している。引き続き、国のワクチン供給量に基づき、迅速かつ的確なワクチン接種が行えるよう、吉野川市医師会および医療機関の協力を得ながら接種体制の確保に努めたい。

3回目の接種については、今後、国などの動向を注視しながら対応を検討していく。

【その他の質問】

問

GIGAスクール構想の取り組み状況は。

答

タブレット端末を非常時にも活用できるようにハード面の整備に努めるとともに、教師と児童生徒が操作の習熟を進め、より良い学習環境づくりに努めていく。

問

職員へのパワハラについて対処方法は。

答

適切な対応を行うとともに毅然とした姿勢で臨む。

問

中山間地域交流拠点施設「たねのや」の利用状況は。

答

5月末にオープンし、8月末現在で宿泊23組83人、多目的ホールやピザ釜体験157人、体験メニューなどの参加者を含めると来館者は合計1524人。

問

都市再生整備計画事業の進捗状況は。

答

大きく分けて3つの整備を進めており、鴨島駅前周辺は年内に竣工予定、文楽通りの発注時期は令和4年1月を予定、ポケットパークは年度内の竣工をめざす。



あ さ かつ ひこ
阿佐 勝彦

問

スーパープレミアム付き商品券の取り扱い店舗代表者の購入は

答

今後の検討課題とする

問

商品券の成果と今後について問う。

①商工会、商工会議所に事務作業全般を委託したがその成果と反省は。
②券面1000円は、子どもたちの利用には高額と思うが、どのような協議内容だったのか。
③地元店舗限定券の利用割合をもっと増やすことはできないか。
④予約・引換・利用の流れの中で、市民からの反応は。

答

市役所にとって成果があったわけではない。金融機関との契約により銀行窓口で直接換金ができるようにしたため、取扱店舗の利便性を向上できたと考えている。

金融機関での換金は、商品券1枚につき手数料を定めているため、500円券にすると手数料は1000円券の2倍になること、また、地元店舗も1000円以上の消費を促す工夫を行うことも大切であることから決定した。

前回の商品券は地元店舗限定券を設定していないため、消費が大型店に流れた。この反省を受け、今回の商品券で初めて設定した。今後、実行委

員会で地元店舗限定券の消費動向をしっかりと検討する。

プレミアム率の高さへの喜びの声やWEBサイトからも申込みできるようにしたことにより、WEB申込みが6割以上となったことは、利便性が向上した現れと考えている。

問

取扱店舗の代表者は購入申込みができなかった。また、購入するため取扱店舗を辞退したケースがあるが、今回のような販売方法の場合でも、申込みができるよう改善すべきでは。

今後、新たな商品券発行を検討できないか。

答

代表者の購入については、今後の検討課題とする。

問

新型コロナの補助制度が延長・創設されたら、新たな取り組みを検討したい。

問

市有林の間伐を予定より増やし、材木を販売しては。

答

売払価格が上昇しているため間伐面積を増やす。

【その他の質問】



おか だ すすむ
岡田 晋

問

農地取得の下限面積30アールを引き下げられないか

農業委員会で引き下げについて審議いただけるよう準備を進める

問 農地取得の要件である下限面積（別段の面積）は原則50アールであるが、市町村の農業委員会で独自に設定することができ、本市は現在30アールとなっているため、地域の事情に応じて引き下げる必要があると思う。また、現時点で非農業者は、宅地と農地を同時には取得することができない。

答 古い民家を購入して移住し、家庭菜園や小規模な農業も営みたいという方などに対し、特例として地域や場所等の条件を設定したうえで、許可要件を緩和するとともに、下限面積を1平方メートルにしている自治体もある。

問 本市においても宅地や空き家に付随し、面積が狭い農地や条件が悪く担い手の取得希望がないなどの場合には、これらの農地の取得について、特例枠の設定を行っている。

答 現在の下限面積（別段の面積）は、本市の農業委員会では引き続き30アールと決定している。県内においても、ある程度連続した農地を持つ市町村の下限面積は30アール以上となっている。

本市でも、農地を守り農業を継承していくとともに、移住・定住の促進に寄与できるよう、まずは「空き家に付随した農地等」の引き下げについて特例の素案をまとめ、農業委員会で審議いただけるよう準備を進めていく。

【その他の質問】

問 出生や転入時に、担当課が異なる各種手続きを一つの窓口で行うことができる、ワンストップサービスを導入しては。

答 事務の流れを精査し、市民サービスの向上のためできる限りの改善を行う。

問 市職員の人材育成に向けて「市民感覚を持ち地域に貢献する」「チャレンジ精神を持って行動する意欲を高める」「豊かな感性と人間性を育む」ための研修は。

答 市民から信頼されるための人材育成は一朝一夕にできるものではないが、市民の声や意見を丁寧に受け止め、今後とも職員一丸となり地道な努力を重ねていく。



あい ばら かず なが
相原 一永

問

重層的支援体制整備事業構築のため縦割り行政を打破すべきでは

本事業に対応するためには組織づくりが必要と感じている

問 8050問題や介護と子育てを同時に担うダブルケアなど、複合化した問題はこれまでの縦割り行政では解決が難しく、制度のはざまでの支援にも当てはまらないという人も出てきている。

答 重層的支援体制整備事業により縦割りを打破し、制度に人を合わせるのではなく、困り事を抱えている本人や家族を中心とした支援へと福祉の大転換が期待されているが、本年4月から始まった本事業の概要は、

問 複雑化した支援ニーズに対応する包括的支援体制を整備し、介護・障がい・児童・生活困窮など、属性や世代を問わない支援を一体的に行うものである。

答 先進地では、所管する関係課と連携・調整し全体を総括するチームを福祉部に設置して、包括的相談体制として生活困窮を抱える人を誰一人取り残すことなく支援をしている。本市も縦割り行政を打破すべきではないか。

問 組織の改革や人材の確保など、さまざまな課題や問題があるが、時代の変化とともに市民が抱える

問題も多岐多様となっていることから、本事業に対応できる組織づくりが必要と感じている。

【その他の質問】

問 ヤングケアラーの支援体制が必要では。

答 理解促進・認知度向上への取り組みを図るとともに、関係機関と連携を強化し、支援が必要な子どもとその家族に対して支援を実施する。

問 食品ロス削減のためフードドライブ事業を充実させるべきでは。

答 関係部署などと協議を行い準備が整い次第、持ち寄れる場所を増やしていきたい。

問 公共工事発注の平準化の取り組みは。

答 本年度から、発注者が設定した最大準備期間内で受注者が着手日を選択し、契約を締結できる「工事着手日選択契約方式」を試行導入している。

※1 別段の面積：農林水産省の基準に従い、下限面積を各農業委員会で独自に設定したもの
 ※2 8050問題：80代（高齢）の親が50代（中高年）のひきこもる子どもを支える問題



おかだみつお 岡田 光男

問

答

一人暮らしの高齢者の把握は

関係機関と協力し把握に努めている

先日、コロナに感染し、自宅療養中の女性が亡くなっていったとの報道を受け、高齢者が一人になることは、常に命の危険をはらんでいると痛切に感じた。

本市では一人暮らしの高齢者をどのように把握しているのか。

地元の民生委員や児童委員からの情報提供や民間事業者と連携し、高齢者を見守る体制を確保する「見守りネットワーク事業」などを行い、関係機関と協力し把握に努めている。

高齢者見守り事業で緊急通報装置の貸与事業があるが、脳や心臓系疾患のある方などが重視され、貸与要件が厳しい。貸与要件を緩和することはできないのか。

他市の状況を調査研究、財政面も考慮し検討したい。



緊急通報装置

【その他の質問】

生活保護の申請は国民の権利であること、広報などで周知するべきと考えるが。

今後ホームページなどで、制度の趣旨などの情報提供に努めたい。

所得急変による就学援助の対応は。

申請は随時受付している。今後、より申請者の生活実態に合致した認定に至るように努めていく。

防災ハザードマップの有効活用は。

訓練や研修を通じ、防災ハザードマップで危険箇所を確認し、災害時のみならず平時においても危機意識の醸成につなげたい。

交通弱者への交通手段としてタクシール券などの外出支援は。

本市にとってより良い移動支援策の構築に向けて、取り組んでいく。

議会のうごき(7月～8月)

7 / 12	徳島中央広域連合議会臨時議会
30	徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合議会
8 / 4	国道318号並びに西条大橋沿線改良促進期成会総会
23	議会運営委員会 国道193号倉羅トンネル開さく促進期成同盟会総会



議員政治倫理審査特別委員会報告(川村洋樹議員に対する審査請求)

【審査結果】

審査請求書(申立書)と弁明書による審査の結果、川村洋樹議員の行為が、吉野川市議会議員政治倫理条例第3条第1項に明確に違反していると断定することは困難である。

【議長からの口頭注意】

その理由としては、前公民館長の申立内容と、川村洋樹議員の弁明内容には主張する内容に相違点が多く、特別委員会における審査で説明するには困難であるためである。この結果は特別委員会における審査の限界であるといえる。

川村議員には、自身の発言により市民に誤解や疑念をもたれることのないよう人格と倫理の向上に努め、市民に対して自らすすんでその高潔性を明らかにすることを望む。

また、今回の件は川村議員だけでなく、我々議員は常日頃から、市民から誤解や疑念をもたれることのないよう、人格と倫理の向上に努めることをあらためて議員全員で確認したい。

●吉野川市議会議員川村洋樹君の議員辞職勧告決議について

提出議員 栗原 五男
賛成少数により否決

●川村議員に対し陳謝と猛省を求めるとの決議について

提出議員 岡田 晋
賛成多数により可決

※3 ヤングケアラー：本来、大人が担うような責任や負担を持って家事・家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子ども
※4 フードドライブ：買い過ぎや備蓄していたが使わなかった食品を捨てずに持ち寄り食べ物に困っている人や福祉施設に寄付する取り組み

請願・陳情とは？

市政についての要望や意見等がある時は、誰でも市議会に対して請願書・陳情書を提出することができます。

議員の紹介があるものを「請願」、議員の紹介がないものを「陳情」と呼び、吉野川市議会では次のような取り扱いをしています。

なお、請願者・陳情者の住所・氏名は一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

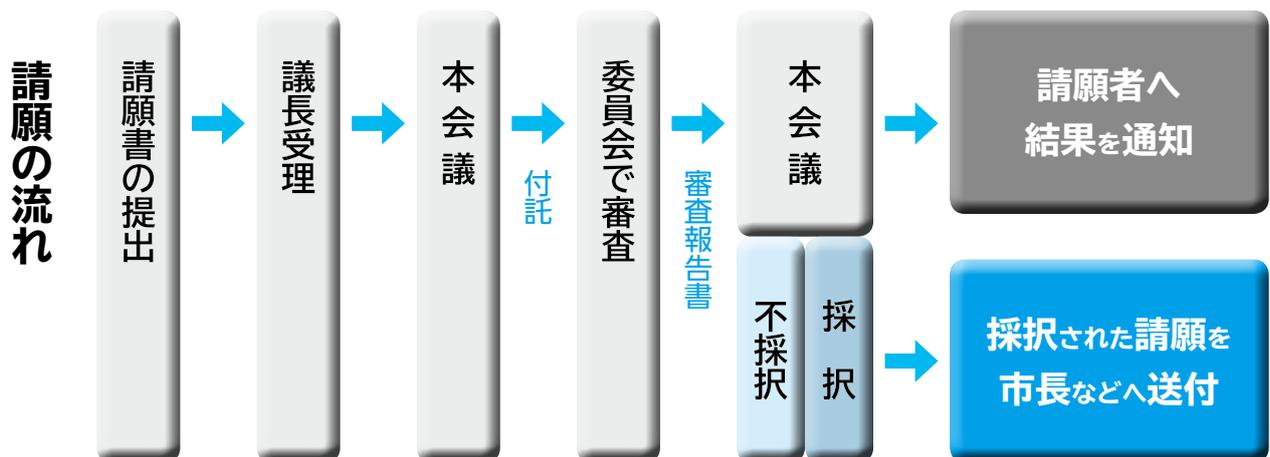
【請願】

請願は所管の常任委員会に付託し、常任委員会で内容を審査した後、本会議において採択・不採択の決定を行います。

本会議で、請願の採択・不採択が決定すると、請願者にその結果を通知するとともに、採択した請願は市長などに送り、その実現を図るよう求めます。

【陳情】

陳情書は各定例会において参考資料として本会議場に配付されますが、採択・不採択の決定は行いません。



提出方法

請願書・陳情書は文書で行うことになっています。文書の様式は特に決まっていますが、次の事項を記載し提出してください。



- 提出年月日
- 宛先は吉野川市議会議長とする。
- 請願者（陳情者）の住所、氏名を記載し署名または記名押印する。
（法人・団体の場合は、その所在地・団体名・代表者の職氏名）
- 請願書の場合は、必ず1名以上の紹介議員が署名又は記名押印する。
- 請願者・陳情者が多数の場合は代表者以外は別紙に署名簿の形で添付し、署名者数を代表者の下に「ほか〇〇人」と記載する。
（署名簿には署名者それぞれの住所を記載し、署名または記名押印する）
- 請願・陳情の件名
- 請願・陳情の趣旨
- 請願・陳情項目



議員定数のあり方を検討しています

吉野川市議会では現在、議員全員協議会において議員定数のあり方について検討・協議を行っています。これまでに、令和3年6月22日、9月17日の2回協議を行いました。

協議の3つの柱

- ①次期改選までに定数を見直す。
- ②定数を2人減らして18人にする方向で議論を進める。
- ③見直しは議員の総意で進められるようにする。



定数削減に賛成の立場からは、現在の人口規模に合わせた定数にすべき、厳しい財政状況の中で定数を減らすべきなどの意見が、また削減に反対の立場からは、定数削減すると市民の声が届きにくくなるなどの意見がでています。

今後、さまざまな観点から検討を行い、議員全員の総意で結論を出すこととなりました。より良い議会運営のために、定例会ごとに協議を重ねていきます。

議員定数 Q&A

Q：議員定数は何で決められていますか？

A：条例で定めています。

市町村議会の議員定数は、地方自治法第91条の規定によって、市町村の条例で定めることとされています。吉野川市では「吉野川市議会の定数を定める条例」で、定数を20人と定めています。

※以前は市町村の人口に応じた上限数（自治法定数）を超えない範囲において条例で定めることとされていましたが、平成23年に地方自治法が改正され、法定上限制度は廃止されました。

Q：吉野川市の議員定数は最初から20人だったのですか？

A：これまでも実情に応じて検討の上、定数を変更してきました。

平成16年10月の吉野川市発足時は、在任特例により旧町村の議員62人でスタートしました。平成17年3月に公布された「吉野川市議会の定数を定める条例」で、定数を22人と決めました。

平成23年12月、議員発議により条例を改正し、定数を20人と改めました。

句感よしのがわ

徳島県立鴨島支援学校(徳島病院西隣)は、入院中や地域で特別な支援が必要な小・中・高等学校段階の子どもたちが学ぶ学校です。

市役所本館南側入口には、中・高等部の生徒が制作した作品を置いてあります。SDGsの学習活動の取り組みの一環として、古着を利用したティッシュケース、牛乳パックを再生した封筒やしおり、廃材を活用したコースターなどを子どもたちが授業の中で工夫をして、一つ一つ丁寧に手作りしています。

市役所に来られた時は、ぜひ手に取ってご覧ください。



慎重にスマホ立てに色づけをする生徒

クイズ

〇〇寺はまる言葉は何でしょう。

〇〇寺(美郷)



約400年前、天正7年(1579年)土佐の長宗我部元親の戦火により寺が焼失しました。寛永年間(1624年)開山、清恩人が10ヶ寺を合流し重染寺を開創しました。本尊聖観世音菩薩は平安末期の作で、約800年ほど前の仏像です。脇仏は江戸時代初期の作で、右に不動明王、左に毘沙門天を安置。山内に七福神の諸堂が建ち並び、梅・桜・つつじ・もみじなど景観の良いところです。



● 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

● 応募方法 はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会事務局までお送りください。応募の際に議会だよりについての感想や、「チョット一言」添えてみませんか。

● 応募先 〒776-8611 吉野川市議会事務局
TEL(0883)2212241
FAX(0883)2212242

● 締切日 令和3年12月28日(消印有効)

チョット一言

- ★ 吉野川市には沢山いいところがありますね。行ったことないけど行ってみたいです。(猪谷さま)
 - ★ ユニークな名とその由来のある滝、大切に守っていききたい資源である。(平井さま)
- (前回の解答) 「母衣暮露」

あとがき

「東京2020オリンピック・パラリンピック」が5年ぶりに東京で2度目の開催となり、私の心に多くの感動を刻む大会となりました。

大会前は、コロナ禍での開催の中止や延期が検討されており、原則無観客での開催となりましたが、いざ開幕すると世界中の選手の実力や思い、考えに感動しました。

日本のおもてなしの心が世界中に発信され、大きく意義のある大会になったのではないかと感じています。

さて、本市でも行われるはずであった花火大会や阿波踊り、リバーサイドハーフマラソン、五九郎まつりなど、多くのイベントが中止や延期となりました。

また学校でも、運動会や修学旅行などが中止や延期、縮小となり、市民としても保護者としても非常に残念に思います。

命を守るためとはいえ、イベントや行事を通して出

会える「思いや感動」を共感・体感し、味わえないのは、残念でなりません。

2020年1月上旬に、新型コロナウイルス感染症が日本で初めて確認されたから、約2年が経ちました。

昨日、政府の新型コロナウイルス対策分科会の尾身茂会長が、ウィルスとの闘いは、この先まだ2〜3年かかると思っていました。

本市でも早くから、感染対策や予防接種などのさまざまな対策が行われています。今後、コロナウィルスとともに歩んでいく施策を考え、穏やかな社会が1日も早く戻るよう、努力していきたいと思うものです。

谷田 憲一

【編集委員】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 岡田 光男 |
| 副委員長 | 谷田 憲一 |
| 委員 | 岸田 益雄 |
| | 栗原 五男 |
| | 阿佐 勝彦 |
| | 北川 麦 |

